

## 練馬区の将来像を考える区民懇談会 「健康福祉分野分科会」

### 第7回 プログラム

#### ■最終報告書のとりまとめに向けた検討

---

##### 18:30 1.はじめに< 5分>

- (1)あいさつ
- (2)今日のプログラムの説明

##### 18:35 2.資料説明<10分>

- (1)分科会における提案内容と区が既に実施している関連事業との対応整理表

##### 18:45 3.全体討議 最終報告書案の検討<90分>

- (1)これまでの議論のふり返し
- (2)最終報告書案に関する説明
- (3)補足・修正すべき点について(※裏面参照)付箋紙に意見を書く
- (4)書かれた付箋紙をもとに意見交換

##### 20:15 4.最終報告会に向けた準備<15分>

- (1)最終報告会の発表者の選出
- (2)最終報告会までのスケジュール等について
- (3)その他

20:30 終了

### 【意見交換のポイント】

これまで健康福祉分野では、次の3つの将来像から議論を重ねてきました。

- ①悩みや不安を身近で解消できる地域社会
- ②子育てする人が引っ越してきたい街 長く住み続けたい街
- ③地域の人と関わり支え合いながら高齢者、障害者の方が明るく暮らせるまち

議論を重ねるなかで取組の方向性や、具体的な事業のイメージが互いに重なりつつあります。

主な内容としては、

- (a)地域における拠点づくり
- (b)さまざまな分野や対象別に分けるのではなく総合的に取り組む
- (c)行政だけに頼らず、区民、専門家、企業などとの連携

があげられます。

また、健康づくりについては

- ・健康＝身体健康＋心の健康
- ・生きがいづくり
- ・すでにある空間やしきみ(ボランティアなども含む)の活用

などの点について意見を出していただきました。

これらについては、新たな将来像として立てるよりも、3つの将来像とそれぞれの取組の方向性の中に盛り込んでいく方向で整理していきたいと事務局としては考えています。

いっぽう、さらなる肉付けをすべき点もあるのではないかと考えます。例えば、

- (ア)子育てや高齢者、障害者に対して「理解を深める」ための具体的事業のアイデア
- (イ)相談や助けが本当に必要とされる人に情報が届くための「広報」の具体的事業のアイデア
- (ウ)地域総合相談窓口やコーディネーターを(早期に)実現するために必要な取り組み

などです。

このほかにもこれまで議論しきれなかった点などあると思います。そうした点も含めて、追加・修正すべき内容について考えていただければと思います。